

星稜 サ・エ・ラ

seiryô çà et là 2023 No. 67

inaokigakuen news letter



新しい年も
笑顔で

巻頭

新年メッセージ

特集

学園創立90周年記念事業

星稜教職員バトンメッセージ

星稜アレコレ

星稜Pick up

Amitié Seiryô ～星稜の友～

総合研究所・地域連携センターだより

星稜サ・エ・ラに関する
アンケート実施中！

詳しくは裏表紙をご覧ください

新年メッセージ



「アッサンブラージュ 21・ルイズ・ネウエルソンに捧げる」の前にて
製作：人間科学部・こども学科 企画：池上 奨 教授

新年明けましておめでとうございます。
本年もよろしく願っています。

昨年は、学園創立90周年事業を無事に終えることができ嬉しく思います。これもひとえに星稜を愛してくださる皆様のおかげであります。初代理事長稲置繁男が金沢市彦三の地に北陸明正算簿記専修学校を昭和7年10月5日に開校して以来、御所の地に星稜幼稚園、星稜中学校・高等学校、金沢星稜大学および金沢星稜大学女子短期大学部、そして泉野の地に星稜泉野幼稚園を擁し、学生生徒園児数5000人を超える総合学園に成長することができました。これも学園に関係する皆様が初代理事長の提唱した「誠実にして社会に役立つ人間の育成」を脈々と受け継ぎ、また実践してきた積み重ねであると心より感謝しております。

さて、90周年記念事業の一環として、設置校から次の催物の発表がありました。
星稜幼稚園の「フェスティバル&音楽祭」、星稜泉野幼稚園の「舞台発表会」と色紙等で作成した90才の手作りケーキ、中高の演劇部「OUR HISTORY〔稲置繁男物語〕」やプラスバンド演奏、短大のコロナ白書、大学の「[Kanazawa Seiryō University Archives] は、実に見事なものでした。学生生徒園児が「自ら考え行動する」を実践した場（物）であり、感動したと同時に星稜の人間教育が浸透していることを改めて実感いたしました。そしてこの先、学生生徒園児のため、どうすれば一人ひとりに対し成長を授けられるのか考えさせられた機会でもありました。

皆様ご存じのとおり、現在の日本では急速に少子化が進行しております。2000年代には110万人前後であった出生数は、今年度は80万人を下回る。ことが確実な情勢となっており、学校にとって大変厳しい時代を迎えております。しかしながら、稲置学園はこれからも「実学」の教育理念を忘れることなく、教育改革を推し進め、学生生徒園児の未来に輝きのある教育を実践していく、ことには変わりはありません。星稜100年ビジョン実現に向けて、これからの十年を大切に虚心坦懐・鋭意努力してまいります。

学校法人稲置学園理事長 稲置 慎也

特集

90th Anniversary

2022年10月5日(水)に本学園は創立90周年を迎えました。この90年に至る道のりは、「誠実にして社会に役立つ人間の育成」という本学園の建学の精神のもと、多くの学生、生徒、園児たちが真摯に学び、卒業後も建学の精神を忘れることなく、様々な分野で活躍してこられたお陰であると感謝申し上げます。学園創立90周年の節目を祝い、記念式典・記念講演をはじめ、設置校ごとに企画・イベントを実施いたしました。

記念式典

【実施日】2022年10月5日(水) 10:00～

【会場】稲置講堂

(金沢星稜大学内稲置記念館 5階)



開会演出
オーケストラアンサンブル金沢 弦楽四重奏



理事長式辞



来賓祝辞 石川県知事 馳 浩様



来賓祝辞 金沢市長 村山 卓様
(代理:金沢市都市政策局長 新保 博之様)



学園創立90周年記念映像
「星稜の人間教育を地域へ、世界へ、そして100年へ」

記念講演

【講師】岡田 隆太郎氏

一般社団法人日本ディープラーニング協会 理事
兼 事務局長

「DX化時代のAI人材育成の高まりと
産業界が期待する学校教育」



金沢星稜大学

【企画名】大学生のアクティビティ・アーカイブ制作

【内容】本学の過去と現在の記録を集めて未来へのメッセージとなる作品群を制作しました。学生たちのさまざまなゼミ活動、クラブやサークル活動の様子、学生たちの授業外の時間の過ごし方などを紹介しています。講義室での座学に限らない、実技、実習、フィールドワーク、地域と連携したゼミナールでのプロジェクト実践など、本学で行われる多様な活動的な学生たちの学びの様子をお届けします。映像コンテンツは、以下のQRコードよりご覧いただけます。



金沢星稜大学女子短期大学部

【企画名】Sei-Tanは新型コロナにどう立ち向かったか

【内容】2020・2021年度に短大部に在籍した学生を対象に「Sei-Tanは新型コロナにどう立ち向かったか」という感想文を募集したところ、340名の学生から提出がありました。学業・課外活動・アルバイト・家族・就職・友人関係など、様々な観点から学生の皆さんの率直な言葉が綴られています。新型コロナウイルスの影響から、思い描いた短大生活とギャップがあったかも知れませんが、星短生は粘り強く笑顔で学生生活を送りました。一人ひとりがどのように新型コロナに立ち向かったのかまとめた冊子です。右のQRコードよりご覧いただけます。



星稜中学校・星稜高等学校

【企画名】『星稜夏フェス』～新たな星稜の伝統を生み出す文化部活動発表～

【実施日】2022年9月10日(土) 9:30～12:00

【会場】稲置講堂(金沢星稜大学内稲置記念館 5階)ほか

【企画内容】2021年度全国大会に出場した演劇部、箏曲部をはじめ、吹奏楽部、合唱部、チアリーダー部が出演しました。また、稲置記念館5階ロビーでは美術部、天文部が作品を展示し彩りを添え、茶道部がお茶会を開催するなど学園関係者、保護者の皆様をおもてなしました。



鍋谷校長による開会の挨拶



吹奏楽部



吹奏楽部(チアリーダー部とのコラボ)



箏曲部



合唱部



チアリーダー部



チアリーダー部



演劇部



演劇部



ロビー展示:天文部



ロビー展示:美術部



ロビー展示:茶道部

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

【企画名】星稜キッズフェスティバル&音楽祭

【実施日】2022年10月1日(土) 9:00～15:00

【会場】第1部:星稜幼稚園・星稜こども園・大学体育館、第2部:稲置講堂(金沢星稜大学内稲置記念館 5階)

【企画内容】パン職人、花屋さん、動物園飼育員をお招きして、パン作りやアレンジメント、エサやりなど、なりきって大人の仕事を親子で体験しました。本物の体験は楽しく、記憶に残る90歳のお誕生日となったでしょう。キッズフェスティバルの後は、音楽祭。90年の歩みを聞いた後は、課外ミュージックファクトリーの園児を中心に保護者、大学の教員の演奏や声楽でお祝いしました。



パン作り体験



ファブリックパネル作り体験



キラキラ☆まきえオブジェ作り体験



スチレン版画でオリジナルカレンダー作り体験



スポーツ体験



動物飼育体験



販売員体験



寄せ植え体験



トランポリン体験



こども園



星稜高校吹奏楽部演奏



星稜高校吹奏楽部演奏



星稜ミュージックファクトリー発表



星稜ミュージックファクトリー発表



声楽と演奏

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

【企画名】夢のステージ

【実施日】2022年10月1日(土) 9:00~12:00

【会場】稲置講堂(金沢星稜大学内稲置記念館 5階)ほか

【企画内容】年少組は歌、年中組は金沢星稜大学の連先生と一緒に表現遊び、年長組は星稜高校チアリーダー部のお姉さんたちとのチアリーダーと和太鼓ダイアブラスの方々と星稜どんこ太鼓を披露しました。その後はあさがおの絞り染めハンカチや梅干しなど子どもたちの手作り品を販売するお店を出店しました。子どもたちが店員となり、お客様との楽しい体験をしながら、皆で90周年をお祝いしました。



星稜高校チアリーダー部&泉野チアリーダー



星稜高校チアリーダー部&泉野チアリーダー



和太鼓ダイアブラス&星稜どんこ太鼓



和太鼓ダイアブラス&星稜どんこ太鼓



Let's enjoy singing「おはようクレヨン」



Let's enjoy singing「おはようクレヨン」

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園



表現あそび



表現あそび



お店屋さんを楽しもう



お店屋さんを楽しもう



お店屋さんを楽しもう



お店屋さんを楽しもう



年長組の手作りケーキ



90さいおめでとう

学園創立 90 周年記念映像

【企画名】「星稜の人間教育を地域へ、世界へ、そして100年へ」

【実施日】2022年10月5日(水) 記念式典で上映

【企画内容】創立90周年の節目に、学園の沿革を振り返るとともに、「星稜の人間教育」を幼稚園から大学・短大部までの一貫性(連続性)のもとに表現しました。星稜の教育が幼稚園、中学・高校、大学・短大部へ脈々と受け継がれ、人間として培う総合的な能力を星稜の一貫教育のもとに身に付け、それが更に拡散され、地域や世界、未来へと広がっていく様子を映像にまとめました。右のQRコードよりご覧いただけます。





社会と学生生活の 「架け橋」として。 挑戦を後押しできる指導を。

金沢星稜大学女子短期大学部
副学長 経営実務科 教授
山本 航

「いい会社」とは何か、
学生のうちから
考えられるように

私は経営実務科で、ゼミと経営学の授業を担当しています。学生を指導する上で、何よりも大切にしているのは「社会と学生生活の架け橋」となることです。学生時代の学習においては正解が一つで、選択肢から選ぶことが多いですが、実際に社会人として働く中では、正解が一つとは限りません。しかし学生は正解を選ぶことに慣れていて、一例を挙げると企業との面接後に「何と答えるのが正解だったんでしょうか」と質問されることがありました。そんな意識のギャップを埋められるよう、尽力しています。

担当のゼミでは「リーダーシップとフォロワーシップの事例研究」をテーマに掲げ、コロナ禍の状況も踏まえながら「企業」を知ってもらうために、ドキュメンタリー番組やYouTubeなども活用して、さまざまな好例を紹介しています。その際に心がけるのは、大企業・いい会社ではなく、規模が小さくともキラリと光るものがあり、従業員が生き生きと働いている会社の事例を紹介することで、「いい会社」とはどんなところなのかを理解してもらえるように工夫しています。

そして「挑戦することが何よりも大切」と伝えていきます。どんなことも実際にやってみなければ分かりません。就職活動の自己分析の結果を見て志望を変更しようとする学生もいますが、「まずはやってみるべき」と背中を押すことも、私たち教員の大切な役目です。それ



コロナ禍でマスクが当たり前になっていますが、それでも感情が伝わるよう目元でも笑顔と分かる表情を心がけています。

で失敗したとしても、それは恥ずかしいことではなく、確実に自分の経験値となります。チャレンジしないと失敗はないですから、失敗を成長につなげるこのほうが重要です。

**学生の将来が広がるような
サポートをしていきたい**

私は学生時代にアルバイトでスイミングスクールのコーチを務め、小さい子どもたちが目を見張る成長を遂げるのを目の当たりにし、教えることに興味を持ちました。かねてから志望していた観光業で働きホテル支配人まで務めましたが、縁があり星稜女子短期大学（当時）で教員の仕事に就き、今に至ります。

教員となる希望を実現できたのですが、当初は大変苦労しました。前職で部下を持ち指導した経験はあるものの、相手はあくまで大人であり社会人です。学生というのは良くも悪くも反応がダイレクトで、授業が退屈だと居眠りして

しまいます。これは我々教員が飽きてしまうような授業をやっているのが原因です。そうならないよう、興味を持つて主体的に取り組んでくれる授業を行う必要がありますので、日々それを心がけています。

例えば、企業事例研究では身近に感じてもらえるように学生たちも利用したことがある店舗の運営をモデルケースとして活用するほか、優れた事例として、金沢市内のホテルへ実際に見学に行くこともあります。いろいろ苦労はありますが、希望の企業に内定をもらえたと笑顔で報告してくれる学生を見ると本当にうれしく報われます。

これからも、主体的に仕事に取り組み、働きがいを見つけられて、職場の雰囲気を良くできる人材を育て、社会に送り出したいです。まさに当学園の建学の精神「誠実にして社会に役立つ人間の育成」と通ずるものがあり、その思いを抱いて学生たちを指導していきます。

ゼミでは、人の意見を否定しないよう、ディスカッションではなく「ダイアログ」（対話）形式を採用し、皆の意見を柔軟に引き出せるようにしています。



★大短★ 流星祭「おさえるな星稜」 大盛況で閉幕！

秋晴れの空の下、第21回流星祭を11月の上旬に開催しました。

今年度は3年ぶりに外部からのお客様も入場可という従来のスタイルに戻した流星祭。子供から地域の方々まで多くの世代の皆様が来場され、大盛況の学園祭となりました。

屋外特設ステージでは、大倉士門さん・ゆきぽよさんのスペシャルトークショーを開催しました。また、Highway Star&CRASHによるダンスライブを始め、星短ブライダルファッションショーなどの華やかなステージでお客様を魅了しました。一方ではポデビル選手権や大食い大会などの学生企画も久しぶりに実施され、本学らしい学祭が戻りました。

屋台模擬店舗数も30店舗の出店があり、揚げ物やスイーツ、物販店舗も数多く並び、行列ができた模擬店も多く学生お手製の飲食類でもてなしをしました。

流星祭実行委員会は学生はもちろん、来てくださったお客様も含めて、3年振りに真の流星祭を開催できたことに、心から感謝していました。

ご来場いただきました皆様、誠にありがとうございました。



★大短★ 全国大会出場 おめでとう

バドミントン部

第73回全日本学生バドミントン選手権大会出場

ハンドボール部（女子）

第58回全日本学生ハンドボール選手権大会出場

男子バレーボール部

第75回秩父宮杯全日本バレーボール大学選手権大会出場

準硬式野球部

第40回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会 第3位

経済学部経済学科3年次 飯倉 和也

経済学部経済学科3年次 河崎 玲央

人間科学部スポーツ学科3年次 赤江 隼大

以上3名が北信越代表選抜チームとして出場しました。

短【学友会】

秋の星短運動会を開催しました！

10月15日(土)、大学体育館メインアリーナにて秋の星短運動会を開催しました！当日は1、2年次約50名が参加し、赤、青、緑、黄チームに分かれて4つの競技を実施し、どの種目も真剣勝負で大いに盛り上がりました。ドッジボール競技の前には大久保学長からその名の由来について教わり、皆の闘争本能に火が灯り、走る、投げる、避ける、繋ぐ、さまざまなシーンで参加者全員が躍動し、笑顔があふれました。運動会を主催した学友会はこの日のために9月上旬から企画・準備をスタート。当日は運営に回りながら競技に参加するなどハードでしたが、参加者が充実感と達成感で満ちた時間を作ることができました。



短【Sei-Tan Act1】

テーブルマナー体験を開催しました！

11月22日(火)、Sei-Tan Act企画「テーブルマナー体験」を開催しました。会場となったのはホテル日航金沢のレストラン「ラ・プラージュ」。テーブルにはフレンチメニューのカトラリーやグラスが用意され、非日常を感じる特別な空間に学生たちは目を輝かせていました。講師の方からテーブルマナーの起源や意義、その移り変わりについてお話を聞いた後に体験がスタートし、席に着く際の所作、グラスの持ち方、乾杯の方法、ナプキンやカトラリーの扱い方などを実際の食事シーンに沿って教わりました。最初は緊張気味だった学生たちも徐々にリラックスした様子でテーブルマナーを実践し、講師の方に教わった方法を試したり、時折互いにアドバイスしながらフレンチ料理を楽しみました。今後さまざまな方々と食事をする機会が増える学生たちにとって、大切な場面でも心置きなく食事を楽しむことができる礼儀作法と周囲への心遣いを身につけることができました。



短【Sei-Tan Act1】

水引・着物着付け体験を開催しました！

11月26日(土)、Sei-Tan Act企画「水引・着物着付け体験」を開催しました。午前中は学内で「水引」飾りの制作を体験し、講師の方から手ほどきを受けた学生たちは、きらきらと光る飾り紐を丁寧に結び上げ、華やかなコサージュを完成させました。午後には場所を移動し、着物の着付けを体験し、店舗の壁一面にずらりとならんだ鮮やかな着物、帯、小物の数々からお気に入りのスタイルを見つけ出し、スタッフの方に着付けていただきました。着物をまとった学生たちはいくつも以上に背筋がぴんと伸びて凛とした佇まいに大変身。午前中につくった水引飾りも和装スタイルを引き立てていました。着付けを終えた学生たちはひがし茶屋街を散策し、宇多須神社を参拝。風情ある街並みに着物姿がよく映え、晴れ晴れとした表情で写真を撮り合っていました。金沢の伝統工芸「水引」と日本の伝統文化「着物」に触れ、その美しさと奥ゆかしさをあらためて感じる一日になりました。



★ 第19回 星稜ヒストリカルツアーを実施しました。

9月18日(日)、星稜ヒストリカルツアーを実施しました。今回は「糸魚川静岡構造線とそれによって形成されたフォッサマグナの地形めぐり」をテーマとし、古代において翡翠を加工生産し遠隔地交易を展開した新潟県糸魚川市と、戦後において高度経済成長の原動力となった黒部ダムを訪れました。好天にも恵まれ、参加生徒14名は、国土を活用し発展してきた日本の歴史に思いを馳せながらゆつくりとめぐることができました。



★ 星稜高等学校創立60周年記念同窓会 松井秀喜氏トークイベント 星稜から世界へ

10月15日(土)、稲置記念館にて本校出身の松井秀喜氏トークイベントが開催され、多数の生徒が参加しました。松井氏の高校時代やメジャーリーグ時代を振り返りながら、世界に羽ばたき活躍している先輩の話を聞き、生徒は目を輝かせながら楽しい時間を過ごしていました。質問コーナーでは本校野球部佐々木優太さんへ「星稜野球部主将は流石だな、と言ってもらえるように活躍を祈っています」とエールを送ってくださいました。



★ 第6回土曜特別講座“GSP”を実施しました。

11月19日(土)、土曜特別講座“GSP”を実施しました。多くの生徒が一度は抱えたことがあるであろう「何のために学ぶのか」という悩みや問に対する一つの答えが今回の“GSP”で示されました。是非、本校ウェブページ上の“GSP JOURNAL”をご覧ください。



★ 第61回 星稜高等学校運動会を開催しました。

9月29日(木)、第61回星稜高等学校運動会を開催しました。3年ぶりに開催した運動会では、大縄跳びや玉入れ、学年対抗リレーなどコース制の垣根を超えて熱戦が繰り広げられました。生徒たちは一生懸命競技に取り組み、クラスの絆を深め、笑顔あふれる素晴らしい運動会となりました。



★ 2年生 助賞さんが サステナブル・ブランド国際会議 第3回SB Student Ambassador 北陸大会に参加

10月22日(土)、金沢大学にて行われた2022年度サステナブル・ブランド国際会議第3回SB Student Ambassador北陸大会に2年生の助賞美紅さんが参加しました。サステナブルをテーマに様々な講演が行われ、それをふまえて「持続可能な理想の家」を他校の生徒たちと一緒に考え発表する活動に取り組み、SDGsについて学びを深めました。



★ SDGs小論文& アクションプランコンテストにおいて、 本校の生徒が特別賞を受賞しました！

国際協力NGOが企画している海外ボランティアに本校の生徒がオンラインで参加し、SDGs小論文&アクションプランコンテストにおいて本校の眞鍋ちはるさんが特別賞を受賞しました。「教育で貧困に終止符を」というタイトルで、SDGsの17のゴールの中で教育とつながっているものが複数あることを指摘したうえで、女子教育の充実のために女性の教師を増やすことを強調したことが評価されました。



★「川柳コンクール」表彰式を行いました！

9月12日(月)の昼休みに、校長室で星稜中学高等学校川柳コンクールの表彰式を行いました。星稜中学校からは3人が入賞しました。3人とも校長から賞状を受け取る時は緊張していましたが、お祝いの言葉に笑顔を見せていました。理事長賞を受賞した一貫理数コース3年生の橋本稀月さんは、「まさか自分が作った川柳が理事長賞をもらえるとは思っていなかった。とてもうれしい。」と喜びの声を聞かせてくれました。



★第50回 星稜中学校運動会を開催！

9月29日(木)、本校人工芝グラウンドにおいて、第50回星稜中学校運動会を行いました。秋らしいさわやかな天気に恵まれ、各学年による借り人競争や台風リレー、全学年参加による大縄跳び、デカパンリレーといった多種多様な競技を行い、3年ぶりの団対抗運動会は大いに盛り上がりしました。黄団は団対抗のリレー、綱引きで優勝し、見事総合優勝しました。また計算バトルという頭脳戦も新たに加わり、全ての団が輝く運動会となりました。



★授業参観を行いました！

11月1日(火)・2日(水)の2日間、5、6限目の時間に授業参観を行いました。限られた時間ではありましたが、子どもたちの普段の学校生活の様子をご覧いただけたのではないのでしょうか。感染症対策のため、制限がある中ではありましたが、大勢の保護者の皆様にご来校いただきました。



★秋の学校見学会を行いました！

11月12日(土)、秋の学校見学会を行いました。秋晴れの気持ちよい天気の中、およそ80組の小学生と保護者の方々にご参加いただきました。稲置記念館にて、学校紹介、入試問題解説を行った後は、校舎内の見学や希望者の方を対象とした部活動体験、おもしろ科学実験教室、ECCの部英語体験教室を実施しました。剣道部の体験教室では、校長が在校生や小学生と一緒に汗を流す一幕がありました。



★「税についての作文」2名が優秀作品に選出されました！

令和4年度中学生の「税についての作文」の表彰式が金沢駅西合同庁舎で行われ、3年生若松愛奈さんの「税から広がる私たちの町」が金沢国税局長賞、3年生瀬上莉瑚さんの「誰かを救い、助けている税金」が金沢税務署長賞をそれぞれ受賞しました。二人とも表彰式前は緊張していましたが、表彰状授与の際には堂々とした姿勢で臨んでいました。社会貢献について深く考える素晴らしい機会となりました。



中高 9月からの主な部活動成績

【星稜高等学校】

令和4年度石川県高等学校新人体育大会

競泳競技

- 女子50m背泳ぎ・第1位 中野 りふか
- 女子50m自由形・第3位 高木 玲
- 女子100mバタフライ・第1位 中野 りふか
- 女子100m自由形・第3位 高木 玲
- 競泳女子の部・第2位

第72回石川県高等学校バドミントン根上大会

・第3位

第25回石川県高等学校新人ゴルフ選手権大会

- 男子個人・第2位 石川 大晴
- 女子個人・第2位 東 凛夏
- 女子個人・第3位 川崎 美鈴
- 女子団体・優勝 東 凛夏、川崎 美鈴

第49回石川県トランポリン競技選手権大会

- 男子の部・第2位 美田 靖文
- 女子の部・第2位 大藤 彩

令和4年度石川県高等学校新人体育大会

第64回石川県高等学校新人陸上競技大会

- 男子110mH・第1位 奈良本 圭亮
- 男子400m・第2位 小林 一弾
- 男子800m・第2位 濱野 拓弥
- 男子4×100mR・第3位 山岩 賢太郎、小林 一弾、新田 拓駿、奈良本 圭亮
- 男子4×400mR・第3位 小林 一弾、奈良本 圭亮、河奥 陸、宮村 成輝
- 男子走幅跳・第1位 山岩 賢太郎
- 男子三段跳・第2位 新田 拓駿
- 男子三段跳・第3位 大浦 一揮
- 男子八種競技・第1位 奈良本 圭亮
- 男子トラック・第2位
- 男子総合・第2位
- 女子100m・第1位 吉尾 彩
- 女子100m・第2位 明正 佑奈
- 女子100mH・第2位 小早川 心暖
- 女子200m・第2位 明正 佑奈
- 女子800m・第1位 倉島 志津稀
- 女子1500m・第1位 倉島 志津稀
- 女子1500m・第2位 正藤 春奈
- 女子3000m・第3位 正藤 春奈
- 女子4×100mR・第1位 小早川 心暖、吉尾 彩、俵 光歩、明正 佑奈
- 女子4×400mR・第1位 俵 光歩、明正 佑奈、寺田 千夏、中嶋 雪音
- 女子走幅跳・第1位 吉尾 彩
- 女子走幅跳・第2位 村中 麗
- 女子三段跳・第3位 吉尾 彩
- 女子走高跳・第2位 山岸 由理
- 女子やり投・第1位 喜多 陽香
- 女子フィールド・第1位
- 女子トラック・第1位
- 女子総合・第1位

第31回全日本高等学校女子サッカー選手権石川県大会

・優勝

第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会石川県大会

- 女子・第3位

第50回西日本トランポリン競技選手権大会

- 高校生男子の部・第1位 美田 靖文
- 高校生女子の部・第2位 大藤 彩

第147回北信越地区高等学校野球石川県大会

・準優勝

第59回全日本トランポリン競技選手権大会

- 男子個人・第6位 美田 靖文
- 女子個人・第6位 澤田 守杏

第27回北信越高等学校新人陸上競技大会

- 女子100m・第1位 明正 佑奈
- 女子400m・第4位 中嶋 雪音
- 女子4×100mR・第1位 小早川 心暖、寺田 千夏、俵 光歩、明正 佑奈

- 女子4×400mR・第2位 寺田 千夏、中嶋 雪音、村中 麗、明正 佑奈
- 女子800m・第4位 倉島 志津稀
- 女子1500m・第8位 倉島 志津稀
- 女子走幅跳・第2位 村中 麗
- 女子やり投・第6位 喜多 陽香
- 男子三段跳・第1位 新田 拓駿

令和4年度石川県高等学校新人体育大会

ソフトボール競技

- 男子の部・優勝
- 女子の部・第3位

JOCジュニアオリンピックカップ第16回U18陸上競技大会

- U18女子円盤投・第8位 熊野 遥空

令和4年度石川県高等学校新人体育大会

レスリング競技

- 65kg級・準優勝 助則 夏希

第42回石川県高等学校囲碁秋季大会

- 男子団体戦・第2位 伊藤 翼、大多 蒼真、島田 勇璃
- Bリーグ・優勝 伊藤 翼

第73回全国高等学校男子駅伝競走選手権大会石川県予選会

- 総合・第2位

第36回全国高等学校女子駅伝競走選手権大会石川県予選会

- 総合・第3位
- 第1区区間6km・第1位 平野 華

令和4年度秋季「高校生の美術展」

- 美術工芸部門平面作品の部・優秀賞 渡邊 由紀乃

第41回北信越高等学校新人ソフトボール大会

- 男子の部・第3位

令和4年度第101回全国高等学校サッカー選手権大会石川県大会

・優勝

令和4年度石川県高等学校新人体育大会

剣道競技

- 男子個人・優勝 細川 颯太
- 女子個人・第3位 中村 麻里愛

第30回記念石川県高等学校野球1年生大会

・優勝

令和4年度石川県高等学校新人体育大会

バドミントン競技

- 女子ダブルス・第3位 本村 優奈、和田 春菜

令和4年度石川県高等学校新人体育大会

弓道競技

- 団体女子の部・第2位
- 個人女子の部・第2位 今高 菜々子

令和4年度石川県高等学校新人体育大会

サッカー競技

- 男子の部・準優勝
- 女子の部・優勝

第16回中部日本個人重奏コンテスト石川県大会

- 銀賞 木村 愛子
- 銀賞 中居 里莉子

第30回石川県高等学校かるた選手権大会

- I部・準優勝 堀 陽太
- I部・第3位 伊藤 暖
- Ⅲ部D組・準優勝 川合 海璃

第31回全国高等学校文化連盟将棋新人大会石川県大会

- 女子の部・優勝 多田 恵望
- 女子の部・第3位 岡本 恋華
- 男子の部・第3位 和田 健

令和4年度石川県高等学校新人体育大会

ボクシング競技

- 男子選抜の部バンタム級・第1位 田上 獅道

第2回邦楽新人演奏会兼全国総文出場校選考会

- 箏曲・優秀賞

【星稜中学校】

第22回石川県中学校新人サッカー大会

・第1位

石川県野球協会会長旗争奪 第23回中学校野球選手権大会

・優勝

石川県中学校体育大会第73回石川県中学校駅伝大会

- 男子6区・第2位 森永 宇宙



年長児 さつまいも掘りからさつまいもを使った活動へ

☆芋掘り遠足へ☆

年長児が内灘のさつまいも畑へ芋掘り遠足に行きました。「大きいおいもがあったよ!!」と土の中からたくさんのさつまいもを見つけ、とっても嬉しそうなお子どもらです。「よいしょっ、よいしょっ!!」とみんなの力を合わせてツルを引っ張ります。「長〜いおいもはパパの顔みたい!!」「おいもの家族〜!!」と、楽しい会話がこちらで聞かれました。

☆お部屋にもさつまいも畑が出来たよ☆

芋掘りの経験が遊びに繋がっていきます。クラスの中にも絵の具で描いたさつまいも、新聞紙を丸めお花紙をかぶせたさつまいもなど、色々なさつまいも畑が出来ました。さつまいものツルは丸めてリースになりました。ツルが乾いたら飾り付けをします。



☆クッキング☆

年長児が自分たちで掘ったさつまいもを使って「さつまいもご飯」「スイートポテト」「干し芋」を作りました。さつまいもご飯作りでは自分たちでお米を研いだり、さつまいもを洗う経験をしました。スイートポテト作りでは、茹でたさつまいもをスプーンでつぶし、豆乳を入れ、こねこね丸めて完成です。「甘い匂いになってきた〜」「早く食べたいね」と大はしゃぎです。食べた後には「自分で掘ったおいもはとってもおいしいね!」と大満足の様子でした。



☆さつまいもメニューの給食☆

さつまいもを使ったメニューは全園児にふるまわれました。

- ・さつまいもごはん
- ・若鶏のゆかり揚げ
- ・さつまいものコロコロサラダ
- ・糰のお味噌汁





☆11月に課外活動の参観を行いました☆

《星陵U-6FC》《アクアスポルト》《Fun in English》今年度発足した《星陵キナーダーベースボールクラブ》の課外活動参観を行いました。保護者の姿を見て、いつも以上に張り切っていた子どもたちです。



☆Happy Halloween☆

10月の1か月間は、園全体で「ハロウィーン」をテーマに遊びました。

保育士が用意しておいたシフォンを頭に巻いたり、帽子をかぶったりして仮装を楽しみ、毎日、保育室には魔女や黒ねこやかぼちゃの姿をした子どもたちでいっぱいでした。

ひよこ組とこり組は、ハロウィーンクッキングにチャレンジ！食パンをおばけやかぼちゃの型で抜き、上からジャムをぬつたり中にはさんだりして完成です。出来上がると、満足そうな笑顔を見せていました。味も特別「おいしかった」ようです。

ハロウィーン当日は皆でパーティーをしました。

保育士の扮する魔女が、色が変わるペットボトルおばけの作品を見せると、子どもたちから歓声が！

5ひきのおばけの色が全部変わったところで、最後は「いっぴきおばけ」の歌にあわせて皆で踊りました。



☆親子で楽しむスポーツ大会☆

11月1日(火)、金沢市総合体育館で運動会を行いました。テーマを「親子で楽しむスポーツ大会」とし、子どもたちと保護者が一緒に参加できるプログラムを実施しました。年少組は「ねこことねずみ」でしっぽ取りゲームをしました。ねこ役の子どもたちがねずみ役の保護者を可愛く追いかけていました。年中組の競技は親子対抗「みんなで玉入れ」。お父さん、お母さんに負けないぞ！と一生懸命に玉を投げ入れていました。年長組は親子でパラバレーやおんぼろしとりをしました。また、クラス対抗リレーではコースをつくるため保護者に楕円形に座っていただきました。走っているすぐ近くで応援してもらい子どもたちも気合が入っていました。

今年度の運動会は3年ぶりに3学年そろって開催することができました。子どもたちは大きいお兄さん、お姉さんの競技を見て応援したりすごいなあ〜と憧れている様子でした。保護者の方々にも競技に参加することで子どもたちの成長を近くで感じていただけました。



今年の秋は、各学年が園バスに乗っていろいろな場所へ出かけました。園外活動を通して、クラスの友達と一緒に歩くこと、自然や生き物に触れること、公共の施設を使うことなどを経験しています。早く行きたいな、こんなことしたいな、と楽しみにすることで実際に経験したときに様々な刺激を受けている子どもたちです。「やってみたい」は遊びの原動力。出かけた後も幼稚園で再現したり、拾ったものを使って遊んだり、体験が学びへとつながっています。



年長組は事前にグループに分かれ、知らない動物や見てみたい動物を話し合ってからいしかわ動物園に出かけました。「ホワイトタイガー大きい!」「レッサーパンダかわいいね」と様々な動物を周近で見え感じたことを話しながら見て回りました。その後、幼稚園にも動物園を作りたいということになり、年長2クラスが「いずみのどうぶつえん」になりました。他のクラスの友達や、保育参観で保護者の方をお客さんとして招待しました。子ども自身が動物になりきってお客さんと触れ合ったり、作った動物を動かして見せたりして思い思いの方法で動物を表現していました。年長児全体で作った「一体感や本物そっくりになりきったリアルさに、まるで本当に動物園に来たみたいと感動の声が寄せられました。」



年中組は昆虫館まであと何日?とカウントダウンをするほどふれあい昆虫館に行くことを楽しみにしていました。実際に虫たちに触れるコーナーではチョウの幼虫やナナフシをおそろおそろ触っていました。「チョウの園」ではたくさんのチョウが飛んでいる中を嬉しそうに歩いています。幼稚園に帰ってからも見えてきた虫を見虫図鑑で探したり、ラキューでクワガタやテントウムシを作って遊んだりして余韻を楽しんでいました。



年少組は事前に手作りのお散歩バッグを用意し、バッグを持って犀川緑地ぐるぐるの広場へお散歩に行きました。足元にたくさん落ちているどんぐりや松ぼっくりに子どもたちの目はキラキラ!バッグいっぱい秋の自然をたくさん詰めていました。拾ったどんぐりや松ぼっくりで何を作ろうかな!



年長児が二俣和紙職人(石川県伝統工芸士の齋藤博氏の工房で紙漉きを体験しました。コウゾを溶かした水の中に枠を入れてゆっくりに紙を漉いていました。お散歩へ出かけたときに拾ったおいた落ち葉を飾り付け、自分だけのオリジナル和紙が出来上がりました。出来た和紙は保護者を招いて行うお茶会の招待状に使用する予定です。

累計合格者実数 1,000名を突破

累計合格者数

公務員： 580名 (2008年度～)
税理士： 47名 (2008年度～)
教員： 403名 (2010年度～)
合計：1,030名 (2022年12月27日現在、現役生・既卒生の実数)

2022年度 現役学生 105名(実数) 合格

公務員採用試験(大学)

公務員採用試験合格者数:86名
(行政職 56名、公安職 25名、
外郭団体 3名、保育士 2名)

1次試験合格率:94.3%
2次試験合格率:72.9%

(行政職)

国家公務員一般職(大卒)	9名
国税専門官	12名
裁判所職員一般職(大卒)	3名
石川県(行政)	5名
金沢市(事務)	5名
野々市市(行政)	1名
小松市(行政)	1名
加賀市(一般事務)	1名
かほく市(一般事務)	1名
内灘町(一般行政事務)	1名
志賀町(一般行政)	2名
穴水町(事務職)	2名
富山県(総合行政)	2名
富山市(行政)	3名
射水市(行政)	1名
小矢部市(一般行政)	2名
氷見市(一般行政)	2名
警視庁(警察行政)	1名
糸魚川市(一般行政)	1名
浜松市(行政)	1名
(公安職)	
自衛隊幹部候補生	1名
石川県警察官(男性)	3名
石川県警察官(女性)	3名
富山県警察官(男性)	1名
富山県警察官(女性)	1名
警視庁警察官I類(男性)	3名
警視庁警察官I類(女性)	2名

神奈川県警察官(男性)	1名
新潟県警察官(女性)	2名
大阪府警察官(男性)	1名
金沢市(消防士)	4名
白山野々市広域事務組合(消防職員)	1名
砺波地域消防組合(消防士)	2名
(特殊法人・外郭団体)	
国立大学法人等職員	1名
石川県信用保証協会	1名
日本赤十字社富山県支部	1名
(保育士)	
金沢市(保育士)	1名
富山市(保育士)	1名

公務員採用試験(短大)

公務員採用試験合格者数:24名
(行政職 23名、公安職 1名)

1次試験合格率:93.3%
2次試験合格率:86.7%

国家公務員一般職(高卒)	8名
税務職員	1名
裁判所職員一般職(高卒)	4名
石川県(行政)	3名
石川県(小中学校事務)	1名
金沢市(事務)	1名
津幡町(一般事務)	2名
内灘町(一般行政事務)	1名
南砺市(一般事務)	1名
上越市(一般行政)	1名
石川県警察官(女性)	1名

税理士試験(科目合格者)

簿記論合格率:60.0%(全国合格率 23.0%)
財務諸表論合格率:50.0%(全国合格率 14.8%)
簿記論 3名
財務諸表論 1名

教員採用試験(現役学生)

教員採用試験合格者数:74名
(小学校 66名、中高保健体育 2名、
中高英語 6名)

1次試験合格率:95.5%
(小学校 100.0%、中高保健体育 75.0%、
中高英語 100.0%、高校社会 75.0%)
2次試験合格率:79.2%
(小学校 97.1%、中高保健体育 50.0%、
中高英語 40.0%)

(小学校)

石川県公立小学校	23名
富山県公立小学校	7名
新潟県公立小学校	8名
京都府公立小学校	7名
千葉県公立小学校	5名
神奈川県公立小学校	11名
横浜市公立小学校	2名
川崎市公立小学校	2名
愛知県公立小学校	1名

(中学校・高校)

石川県公立中高保健体育	1名
川崎市公立中高保健体育	1名
石川県公立中高英語	2名
福井県公立中高英語	1名
岐阜県公立中高英語	1名
川崎市公立中高英語	1名
愛知県公立中高英語	1名

教員採用試験(卒業生)※実数

公立小学校/公立中高 16名

星稜高等学校出身者の声

金沢市（事務）合格



木村 宇志さん
経済学部 経済学科

自らの将来に関わることで、合格したときはとにかく安心しました。特に交通政策に携わる仕事がしたいと考えていますが、様々な分野の職務に携わることで視野や人脈を広げて経験を積み、市民の声を大切にして、金沢の発展に貢献できる頼もしい職員になりたいです。

かほく市（一般事務）合格



桶谷 芙由さん
経済学部 経営学科

かほく市出身で、地元が大好きです。人口減少や高齢化を目の当たりにし、市を活性化させるために自分にできることは何かと考え、市職員として貢献しようと思いました。何度も諦めかけましたが、絶対に地元で働きたいという思いがあったから最後まで粘れたのだと思います。

加賀市（一般事務）合格



坂本 絵里香さん
経済学部 経営学科

合格通知を見たときは今までの苦労や努力が報われ、自然と涙が出てきました。市職員は様々な業務に携わることができるため、いろいろな仕事を経験できることが魅力だと思います。観光客誘致や地域おこしを担い、地域を支える縁の下の力持ちのような存在になりたいです。

警視庁警察官I類 合格



秋田 陽平さん
経済学部 経営学科

都会で働いてみたいと漠然と考えていたのが、警視庁を受けてみようと思ったきっかけです。県外で働くことに關して家族は好意的に受け取ってくれ、快く応援してくれたのは大きな支えでした。自分の理想像について考えることで、それに向けて努力することが可能になると思います。

白山野々市広域事務組合（消防職員）合格



朝比奈 睦寛さん
人間科学部 スポーツ学科

2年次まで教員採用試験の勉強をしていましたが、3年次で今一度自分の性格を見つめ直したことが消防官を目指すきっかけになりました。大学生生活は長いようで短いです、自分のやりたいことを見つける時間、やりたいことをする時間にしてほしいです。

金沢市（保育士）合格



中村 望綾さん
人間科学部 こども学科

子どもの成長を支えるには自分が成長することが大切であると考え、様々な保育者の保育観を知ることが新たな視点から子どもたちを捉えられるかと思ひ、公立保育士を目指しました。合格したときは、今まで進んできた道のりは無駄ではなかったと思ひ、改めて努力の大切さを学びました。

石川県公立小学校教員 合格



小山 涼那さん
人間科学部 こども学科

小学校教員の魅力は、児童の成長を近くで見ることができるところです。教育実習では、児童が昨日はできなかったことが今日はできるなどの成長を実感し、やりがいを感じました。児童と共に成長し続けることができる小学校教員になりたいです。

神奈川県公立小学校教員 合格



篠井 奈美さん
人間科学部 こども学科

大学生生活の中で様々な刺激を受けて自分の視野を広げたいと思ひ、県外で働くことを決めました。この気持ちと尊重してくれた家族にも感謝し、新しい場所での自分の理想とする教員を目指していききたいです。そして、いつか大きく成長して地元に戻ってこれたらと思っています。

裁判所職員一般職 合格



宮城 風香さん
短期大学部 経営実務科

裁判所の採用試験で上位合格できたことが特に嬉しかったです。石川県は好きですが、今とは違う環境で様々な価値観に触れ、刺激を受けながら生活してみたいという思いがあったため、県外に行くことを決意しました。周りの人たちは私の思いを尊重し、応援してくれました。

裁判所職員一般職 合格



本田 彩夏さん
短期大学部 経営実務科

裁判所職員を目指したきっかけは、裁判所見学に行った際に、職員の仕事内容を聞いて興味を持ったことです。短大では資格取得に向けて勉強にも力を入れ、高校時代に比べてコツコツ努力するようになり、自分の成長につながったと感じています。

石川県（行政）合格



森田 風葉さん
短期大学部 経営実務科

生まれ育った石川県に貢献できる職業だと思ひ、県職員を目指しました。勉強中はわからない問題に出会ってやる気をなくすときもありましたが、新しい知識を習得し、自分を成長させる良い機会だから合格に繋がると考え、最後まで自分を信じ続けることを大切にしました。

その他合格者

国家公務員一般職（北陸農政局）1名
石川県公立小学校教員 1名
※都合により掲載を控えていただきます。

さんしんで活躍する 「星稜」の卒業生



金沢信用金庫 米丸・西金沢エリア

係長

架谷 亮太

(金沢星稜大学・第42期卒)

「人間力」の醸成

私は2012年3月に金沢星稜大学を卒業し、同年4月に金沢信用金庫に入庫しました。入庫後、西金沢支店、津幡支店、森本支店での勤務を経験し、2022年4月から9月までの間、石川県信用保証協会にトレーニーとして派遣され、現在は米丸・西金沢エリアにて法人営業を担当しています。

前述の石川県信用保証協会でのトレーニーを通して、コロナ禍という厳しい状況にある事業者さまへの「経営支援」に関する知見・ノウハウを学ぶことが出来ました。派遣を通して得られた経験・財産を、当金庫内で横展開し、お取引頂いている全ての事業者さまのお役に立てるよう、日々の業

務に生かしていきたいと考えています。

さて、「経営支援」と聞くと、みなさまは何をすることだと思えますか。難しそうな言葉だと思いませんか。一口に「経営支援」と言っても、その内容は様々です。事業再生をはじめとして、専門的・高度な知識を必要とする場合もあります。しかし、コロナ禍のいま求められている経営支援は、事業者さまがどのような課題を抱えているか、事業者さまに寄り添いながら話を聞き、自分自身の出来ることから始めることです。また、そのためには自分が出ることを増やし、常に学び続けることが必要です。上から目線のアドバイスや指示ではなく、「共感・理解」が重要であり、それを実践するために何よりも大切なのは「人間力」です。

大学生活4年間の思い出は、バスケットボールサークルを立ち上げ、友人や後輩と協力し、積極的に活動したことです。その活動を見て、毎年加入してくれるメンバーが増え、私が中心となって様々な年代、立場の方々とコミュニケーションを取ってきたことが、今の仕事と通じる面が多く、自身の「人間力」の醸成に繋がっていると実感します。

最後に在校生のみなさま、コロナ禍においてこれまで普通だったことが普通ではなくなり、思い通りの学生生活が送れていない方々も多いと思います。それでも、限りある学生生活は「今」しかありません。「今」取り組んでいることが今後の財産・自信になると思いますので、日々の生活を大切に、有意義な学生生活を過ごし自己の「人間力」を磨いてください。



職員と家族の幸せ

＝
さんしんの幸せ

職員一人ひとりがキャリアアップを通してやりがいを感じ、家族と過ごす時間を大切にするのがさんしんの思い。そして、職員と家族の幸せこそがさんしんの幸せ。



きんしん

きんしん 採用



総合研究所・ 地域連携センター だより



〈活動中の主な事業〉

Matching HUB Hokuriku 2022の開催

「星稜ジャンプ地域活動プロジェクト
(ちいプロ)2022」7団体

北陸先端科学技術大学院大学産学官
連携本部主催のMatching HUB Hokuriku
2022が、11月17日(木)、18日(金)にANA
クラウンプラザホテル金沢で開催されま
した。本イベントに金沢星稜大学地域連
携センターとして、本学の学生や教員が
取組んでいる地域での活動についてパネ
ル展示等で紹介を行いました。また、当
日は星稜ジャンプ地域活動プロジェクト
2022(通称:ちいプロ)に採択された
7団体のうち5団体の学生たちがブース
に立ち、来場者へ各団体を取り組んでい
る活動について紹介しました。

本学の活動を周知するとともに、参加
した学生団体にとっては自分たちの活動
を他者へ伝えたり、企業や地方自治体・
他大学のブース訪問等を通して新たな知
見を取り入れる良い機会となりました。

地域連携センター

学生ビジネスアイデア・

プランコンペティション(M-BIP)で受賞

Matching HUB Hokuriku 2022の1環である
M-BIP (Matching HUB Business Idea & Plan competition)のち
いプロの「食☆活」がオーディエンス賞を受賞しました。

M-BIPとは

M-BIPは、地域の若い力をイノベーションにつなげることを目的とし、学生のアイデア、研究成果をビジネスに生
かすべく、学生を対象に開催するビジネスアイデア及びプランのコンテストです。

「食☆活」 受賞の感想

今回「M-BIP」に提出した私たちのアイデアである「未来につなげる社会貢献」企業と学生が連
携した子どもの居場所を守る活動」が入選し、ポスターセッションに参加させていただきました。
食☆活では学生主体で子ども食堂を運営しているため、調理、人員管理、広報活動といった面で負担
が大きく、特に、食事提供のご協力を頂ける企業の方を探していました。そこで、大学や企業のシー
ズやニーズをマッチングさせる、M-BIPで企業の方と交流したいと思い参加させていただきました。
自分たちの活動内容や考えを第三者にわかりやすく説明すること、企業の方に興味を持つても
らう内容づくりに苦戦しました。

M-BIPに参加し、他大学の学生の方や様々な分野の企業の方との交流を通して、子ども食堂を
より良く発展させていくための視野が広がりました。さらに、様々な企業の方と交流することで自
分自身のスキルアップも感じる事ができました。

みんなでエントリーシートやポスターの構成など協力して作り上げ、賞を取ることができたの
で嬉しかったです。

「食☆活」とは

ボランティア活動を通じて地域貢献を行うプロジェクトです。少年サポートセンター、BBの会、子ども食堂を開
催する民間団体等と連携した外部ボランティアへの参加のほか、団体主催の子ども食堂を開催しており、今後も学
生が主体となって組織の管理・維持、そして拡大を行うことを今年度の活動内容と考えています。



行事スケジュール (1月～3月)

※変更する場合があります。

金沢星稜大学

1	1日(日)～4日(水)	年末年始休講期間
	14日(土)・15日(日)	大学入学共通テスト(学内立入禁止)
	21日(土)	補講日
	30日(月)	後期授業終了
2	1日(水)・2日(木)	一般選抜A日程(学内立入禁止)
	3日(金)	
	6日(月)～10日(金)	4Q・後期末試験期間
	4日(土)	卒業研究発表会(スポーツ学科)
	13日(月)	卒業研究発表会(こども学科)
	14日(火)	3年次専門ゼミ発表会(人文学部)
	15日(水)・16日(木)	3年次専門ゼミ発表会(経済学部)
3	15日(水)・16日(木)	後期追試験期間
	24日(金)・27日(月)	後期再試験期間
	4日(土)	一般選抜B日程(学内立入禁止)
	17日(金)	学位記授与式

金沢星稜大学女子短期大学部

1	1日(日)～4日(水)	年末年始休講期間
	14日(土)・15日(日)	大学入学共通テスト(学内立入禁止)
	21日(土)	補講日
	30日(月)	後期授業終了
2	1日(水)・2日(木)	一般選抜A日程(学内立入禁止)
	3日(金)	
	6日(月)～10日(金)	後期末試験期間
	15日(水)・16日(木)	後期追試験期間
	24日(金)・27日(月)	後期再試験期間
3	4日(土)	一般選抜B日程(学内立入禁止)
	16日(木)	学位記授与式

星稜高等学校

1	8日(日)	推薦入試
	10日(火)	始業式
	12日(木)	推薦入試合格発表
2	1日(水)	一般入試
	6日(月)	3年最終登校日
	7日(火)	一般入試合格発表
	7日(火)・8日(水)・9日(木)	2年Pコース スキー・スノーボード実習
	28日(火)	同窓会入会式
3	1日(水)	卒業式
	2日(木)・3日(金)	学年末試験
	6日(月)・7日(火)	
	20日(月)	終業式
	21日(火)～	入学説明会

星稜中学校

1	7日(土)	入試
	10日(火)	始業式
	12日(木)	入試合格発表
2	23日(水)～	入学説明会
3	2日(木)・3日(金)・6日(月)	学年末試験
	15日(水)	卒業式
	20日(月)	終業式

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

1	10日(火)	始業式
	19日(木)	茶道教室(つき)
	23日(月)・24日(火)	金箔体験(年長)
	25日(水)・26日(木)	星稜アトリエリスタ
	30日(月)	避難訓練
2	1日(水)	味噌作り体験(年中)
	8日(水)・9日(木)・15日(水)	星稜アトリエリスタ
	16日(木)	茶道教室(ほし)、避難訓練
	17日(金)	入園説明会
3	1日(水)・8日(水)	星稜アトリエリスタ
	2日(木)	茶道教室(つき)
	6日(月)	避難訓練
	9日(木)	お別れ会
	13日(月)	卒園式リハーサル
	15日(水)	卒園式
	24日(金)	終業式

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

1	10日(火)	始業式
	11日(水)・12日(木)	九谷焼絵付け体験(年長)
	13日(金)	太鼓(年中)
	18日(水)・19日(木)	保育参観(年少)
	19日(木)	誕生会(年長)
	20日(金)	リトミック(年少)
	23日(月)・26日(木)	茶道(年長)
	24日(火)	誕生会(年中)
	25日(水)	避難訓練
	27日(金)	誕生会(年少)
2	2日(木)・9日(木)	お茶会(年長)
	10日(金)	太鼓(年中)
	14日(火)	誕生会(年長)
	15日(水)	誕生会(年中)
	16日(木)	誕生会(年少)
	17日(金)	入園説明会
	21日(火)	避難訓練
3	24日(金)	リトミック(年少)
	2日(木)	誕生会(年長)
	9日(木)	お別れ会
	15日(水)	卒園式
	17日(金)	太鼓(年中)
	20日(月)	避難訓練
	22日(水)	誕生会(年中)
	23日(木)	誕生会(年少)
	24日(金)	終業式

星稜サ・エ・ラに関する

アンケートへのご協力をお願い

締切 2/28

いつも『星稜サ・エ・ラ』をご愛読いただき、誠にありがとうございます。毎号の内容に関する皆様からのご意見を「WEBアンケートフォーム」を通じて頂戴し、本誌の内容改善に努めてまいります。ご協力いただいた方の中から、抽選で20名様にQUOカード(500円分)をプレゼント。下記QRコードから、アンケートへの回答をお願いいたします。



抽選で20名様に
QUOカードをプレゼント!

Since 1932

星稜

誠実にして社会に役立つ人間の育成

学校法人 稲置学園

金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部

石川県金沢市御所町丑10番地1

TEL 076-253-3924 (代表)

(大 学) <https://www.seiryu-u.ac.jp/u/>(短 大) <https://www.seiryu-u.ac.jp/c/>

星稜高等学校・星稜中学校

石川県金沢市小坂町南206番地

TEL 076-252-2237 (代表)

<https://www.seiryu-hs.jp>

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

石川県金沢市御所町寅27番地

TEL 076-252-5057 (代表)

<https://kinder.seiryu.jp/seiryu/>

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

石川県金沢市泉野町6丁目17番30号

TEL 076-244-5636 (代表)

<https://kinder.seiryu.jp/izumino/>